

参加費無料

セキュリティの
インシデント対応を
体験しませんか？

サイバーインシデント演習 in 北海道

近年、不安定な国際情勢や急速なデジタル化といった背景もあり、企業や団体に対するサイバー攻撃は後を絶たず、金銭的被害や社会的信用の低下などのリスクが高まっております。ターゲットとなる企業への直接的な攻撃だけではなく、その企業が構成するサプライチェーンへの攻撃も増加しており、企業規模を問わず多くの企業がその被害リスクにさらされている状況です。企業には、自社だけではなくサプライチェーン全体を見据えたサイバーセキュリティ対策が求められています。

そこで、地域の事業者が参加するサイバーセキュリティに関する演習等を通じて、地域の事業者におけるインシデント対応に関するノウハウの共有を含む、サイバーセキュリティに関する情報共有を行いサイバーセキュリティレベルの向上を図るインシデント演習を開催いたします。

是非ご参加いただき、今後のセキュリティ対策を考える一助としていただければ幸いです。

日時

2024年1月15日(月) 14:00～17:00
(13:30受付開始)

会場

TKPガーデンシティPREMIUM札幌大通ホール6D
(北海道札幌市中央区南1条西1丁目8-2 / 地下鉄大通駅直結)

定員

40名 ※定員に達し次第、受付を終了いたします

対象

中小企業 / 団体等の経営層、
セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者の方等

主催：総務省北海道総合通信局

後援：北海道地域情報セキュリティ連絡会(予定)・北海道商工会議所連合会(予定)

北海道商工会連合会(予定)・札幌商工会議所(予定)・北海道テレコム懇談会(予定)

プログラム

第1部サイバーセキュリティ講演 [14:00～15:00]

■「サイバー攻撃の情勢及び対応策について」
昨今話題となっているインシデント事例などを紹介しながら、サイバー攻撃による被害拡大を最小限にとどめるインシデント対応の流れを解説します。

第2部サイバーセキュリティ演習 [15:00～17:00]

■「セキュリティ事件・事故発生時の効果的な対応について」
・第1部の内容を踏まえ、参加者によるグループワークを実施します。
机上演習として擬似的なインシデント対応を体験いただき、インシデント発生から対応の検討、評価までのサイクルを、参加者が互いにディスカッション・意思決定しながら進めていく形をとります。

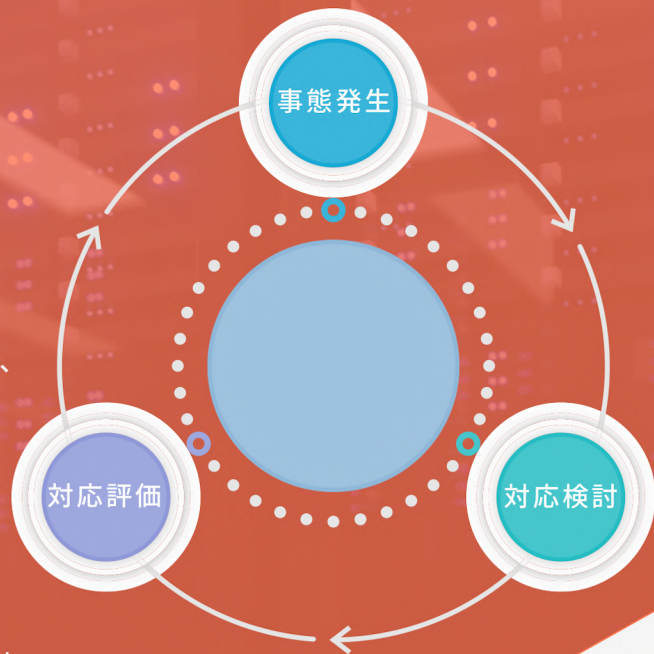
※2023年1月26日に実施した演習とは異なるシナリオで実施いたします。

※本演習に参加される皆様同士でぜひ名刺交換いただければと存じます。(必須ではございません)
当日は名刺をご持参いただくことをお勧めいたします。



講師：株式会社川口設計 代表取締役 川口 洋氏

2002年 大手セキュリティ会社にて社内のインフラシステムの維持運用業務ののち、セキュリティ監視センターに配属
2013年～2016年 内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)に
出向。行政機関のセキュリティインシデントの対応、一般国民向け普及啓発活動などに従事。
2018年 株式会社川口設計 設立。Hardening Projectの運営や講演活動など、安全なサイバー空間のため日夜奮闘中。



[参加申込み] : 二次元コード/申込みページよりお申込下さい
[申込み期限] : 2024年1月8日(月・祝) まで
[申込みページ] : <https://www.kiis.or.jp/form/?id=143>



※本イベントの申込受付及びご案内等は、請負事業者である一般財団法人関西情報センター (KIIS) が行います。

【本件お問い合わせ】

総務省北海道総合通信局 サイバーセキュリティ室

TEL : 011-709-2311 (内線4767) / e-mail : security-hokkaido@soumu.go.jp